令和5年度 南条小学校スクールプラン



南越前町教育方針

- イ 心を育てる教育
- ロ 確かな学力の向上
- ハ 健康・体力の増進と食育の推進
- ニ 生徒指導の充実
- ホ 進路指導の充実
- へ 教員の資質向上
- ト 子どもの安全確保
- チ 学校の安全管理
- リ 開かれた学校

【教育目標】

ともに学び、豊かな心で未来を切り拓く子の育成「認め合い・助け合い・高め合い・響き合う」

【目指す児童像】

進んで学ぶ子 思いやりのある子 力いっぱいやりぬく子

【研究主題】 自らの個性を発揮し、ともに学び合う子どもの育成 ~言語活動を通して、主体的に思考し表現する授業づくり~

教師の願い

進んで学ぶ子

(課題追求、思考力、想像力、

判断力、表現力、個性尊重)

思いやりのある子

(明朗、誠意、感謝、人間尊重)

力いっぱいやりぬく子

(基本的生活習慣、食習慣、健康、

実践力、協働、勤労)

重点目標

- 1. 確かな学力
- ◎基礎基本の定着
- 〇わかる喜びを引き出す授業づくり
- ○家庭学習の習慣化
- ○読書活動の充実

2. 豊かな心

- ◎道徳教育・人権教育の充実
- 〇心豊かな人づくり
- 〇児童の主体的活動の支援

3. 健やかな体

- ◎基本的生活習慣の育成 「早寝、早起き、朝ご飯」
- 「十分な睡眠時間の確保」
- ○健康教育・食育の推進 ○安全教育・防災教育の充実

4. コミュニケーションカ

- 〇傾聴 「良い聴き方」
- 〇伝達力の向上「良い話し方」
- ○対話を通じた知識や思考の拡張・深化

5. 開かれた学校づくり

- ○家庭・地域・関係機関との連携
- 〇積極的な情報発信
- 〇ボランティアとの協働
- 〇地域と連携したふるさと教育

具体的な取組

- ア) 学習前の準備をしっかり整え、学習に向かわせる。(準備物・時間等) 【児・教85%】
- イ)『家庭学習のすすめ』を配布し、 学年に応じた家庭学習の習慣を 確立する。 【児・教90%】
- ウ)言語活動を通して、主体的に思 考し表現する授業づくりに取り組 む。 【教 90%】
- エ) 学びを楽しむ教育を推進するため、タブレット端末や電子黒板等のICT機器を効果的に活用する。 【教90%】
- オ) 朝読書や週末読書等に積極的 に取り組むとともに、学年に応じ た読書習慣を身に付けさせる。

【児・保 80%】

- ア)道徳教育や人権教育を核とし、 学校生活全体で、他を思いやる 心、仲間と協力し合う心を育てる。 【児・教80%】
- イ) 一人一人の長所を認め合い、個性を引き出すことで自己肯定感や自己有用感を高め、自分がかけがえのない存在であることに気付かせる。 【児・教80%】
- ウ)自ら進んで挨拶したり、「ありがと う」や「ごめんなさい」を自然に言 ったりすることができる子を育て る。 【児・教・保 80%】
- エ)教育相談活動や特別支援教育を 充実させる。 【児・教80%】

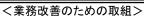
- ア) 保健指導や給食指導を通して、 家庭との連携を図りながら、望ま しい生活習慣を育成し、感染症対 策等の健康に対する意識を高め る。 【児・教・保80%】
- イ)食に関する指導を、給食時や他 教科と関連させるなど工夫して行 い、食の大切さについての理解を 深める。 【児・教80%】
- ウ)安全教育や防災教育を通して、 自他の安全意識を高める。

【児 80%・教 90%】

- ア) 児童が互いに聴き合える関係を つくり、話し手を見ながら、耳を傾 けてしっかりと話を聴くことができ るようにする。 【 児 80%】
- イ) 自分の思いや考えを話し合った り書いたりする場面を多く設定し、 伝え合う力を高める。【教 80%】
- ウ) 互いに考えを出し合い、対話する中で、新たな知識や視野の広がり、深まりが生まれるようにする。 【児 80%】
- ア)定期的に学校公開を行うとともに、ICT機器を活用して積極的に情報発信を行う。
- イ) 家庭と連携しながら情報モラル 教育を行うとともに、ノーメディア 週間を計画的に設定し、取り組 む。 【児・教80%】
- ウ)郷里を愛する心を育てるために ふるさと教育に取り組み、地域の 事を調べたり、地域の人材を積 極的に活用したりする。

【児・教 80%】

- エ) 個に応じた指導や支援を行うために、関係機関等と積極的に連携を図る。
- オ) 園・小・中の間での情報交換や 交流を行い、連携を深める。



- ・行事や会議等の見直しをさらに進め、統合や精選に努める。
- 校務支援システムによる事務処理の効率化を図る。
- 一斉退勤日、退庁目標時刻の徹底に努める。